

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ライフイズビューティフル			
○保護者評価実施期間	令和7年3月1日 ～ 令和7年3月14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19件（姉弟1件で含む）	(回答者数)	17件（姉弟1件で含む）
○従業者評価実施期間	令和7年3月1日 ～ 令和7年3月14日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6件	(回答者数)	6件
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様との連携を大切にしている、卒業後や親なき後のことなどについての助善、アドバイス、また保護者様と一緒に事業所見学を行い、目的目標を明確化して支援に繋げています。	個別の計画書や事業所で大切にしている取り組みを結果など保護者や学校などと情報を共有して取り組んでいる。	日々の社会情勢を見ながら今度、起こりうる事を予測しながら成長の為に支援を提供していく。
2	地域以降を目的に弊社が率先してイベント、行事など体験をして地域の方と関わり、将来、地域で生活できるように様々な地域移行を行なってい、社会への自立を促している。	長期休暇に社会見学、工場見学、職場体験、地域交流（運動会、フリーマーケット）、保護者交流（クリスマス会など）開催して色々な体験をしている。地域にどんなところがある、どんなところで仕事したいなど、体験から経験してもらっている。市内や地域の方との情報を大事にしながら、子供達に必要な資源の開拓を進めています。	福祉団体以外のコミュニティを増やし、適切な関係性を構築していく。
3	研修制度が充実している。県外からSSTの土屋先生をお招きして様々な研修を開催しています。県外での状況や保護者面談等、スタッフと保護者様も研修に参加して支援の振り返りと今後の目標等を確認しています。	毎回、保護者様やスタッフからの研修内容について聞き取り、研修内容を確認しています。	今年は性教育の研修を開催調整しています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援者のスキルアップ。支援者の育成について研修だけでは補えない、連携や実勢、事業所の考え方、大切にしていることを理解し、仕事へ達成感を感じてもらうを理解してもらう。	個別の面談や支援中に好ましい支援を見ながら褒めることや支援と一緒に考えていくことを続けていく。	日々の業務中の役割分担の整理と目的の明確化を図ること。
2	業務や記録等をIT化して子供達と関わる時間を増やす。	業務をIT化して時代にあった業務効率に取り組み、簡素化できることは取り組んでいく。	情報収集と企業さんと連携し、安定した業務効率を図る。
3			